



2021年7月13日

各 位

会 社 名 n m s ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 小野 文明
(コード：2162 東証 JASDAQ)
問合せ先 常務取締役コーポレート本部長 河野寿子
(TEL：03-5333-1711 (代表))

営業外収益および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2022年3月期第1四半期連結累計期間（2021年4月1日～2021年6月30日）において、営業外収益（為替差益）および特別損失（事業構造改革費用）を計上することとなりましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上

当第1四半期連結累計期間において、為替差益400百万円を計上することとなりました。これは主に海外子会社へのグループ内貸付金に対する評価替えおよび海外子会社間の取引等によるものです。

2. 特別損失（事業構造改革費用）の計上

当第1四半期連結累計期間において、事業構造改革費用156百万円を計上することとなりました。これは、EMS事業拠点TKR USA, Inc.（米国）、TKR de Mexico S.A. de C.V.（メキシコ）における、賃金改定および再雇用施策の実行に伴う退職補償金を計上するものです。

3. 業績予想への影響

今後の見通しにつきましては、為替差損益の額が為替相場の動向により変動することから、また、上記特別損失の計上は2021年5月14日公表の2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）業績予想に織り込んでいることから、今回計上による業績予想の見直しは行っておりません。今後業績予想の修正が必要であると見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

以 上

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいているものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。